地方自治法A

~地方自治制度について理論と実務の視点から解説~

研修目標

地方公共団体の役割を再認識する

地方自治法の解釈について、さまざまな行政事例や判例を通して学び、地方公共団体の役割と地方自治の動向を把握し、地方公務員としての役割を再認識する。

詳細

* 開催日 ①7月22日(火)/23日(水)

*時間 1日目 9:30~17:00

2日目 9:00~16:00

***定員** 40名 ***日数** 2日

*研修場所 道庁別館

* 対象者 係長(同相当職)

採用後3年以上の一般係員

* 研修方法 講義

特徴PR

地方自治の動向や今後の課題を解説する

地方分権の潮流を踏まえた地方自治の動向や、 今後の課題についての講義を行い、その諸制度 について事例・判例等を引用しながら解説して いきます。実務に役立つ実践的内容です。

予定研修科目

- 1 憲法と地方自治
- 2 地方自治の意義と歴史

(1)地方自治の意義 (2)地方自治の歴史

- 3 自治体の種別
- 4 自治体の組織

(1)自治体組織の特徴 (2)議会 (3)執行機関

- 5 住民の権利・義務
- 6 公の施設
- 7 自治行政権
- 8 自治財政権
- 9 自治立法権
- 10 住民監査請求 住民訴訟

予定講師

秦 博美 (前)北海学園大学 法学部教授

東北大学法学部卒業後、北海道庁入庁。35年間の道庁勤務のうち通算15年間を、総務部 (法制)文書課で、条例・規則審査、行政不服審査、訴訟、各部からの法律相談等の業務に従 事。総務部法制文書課長、監査委員事務局次長等を歴任。2012年4月から北海学園大学法 学部教授。自治体法(地方自治法等)、自治体職員論等を担当。2022年3月退官。

予定研修日程

※1日目と2日目の時間帯が異なりますのでご注意ください。

1日目		2日目	
0:00	RR=# → I > > .	9:00	開始
9:30	開講・オリエンテーション		公の施設
	憲法と地方自治		自治行政権 / 自治財政権
	地方自治の意義と歴史		自治立法権
	自治体の種別 / 自治体の組織		住民監查請求•住民訴訟
	住民の権利・義務	16:00^	~ 事後調査 閉講
17:00	終了		

※研修の進め方、内容が変更になることもございますのでご了承ください。